



喜小だより



令和3年5月24日発行 発行者 齋藤孝之

自ら学ぶ子 思いやりのある子 健康な子

一人一人がきらきら輝く喜連川小学校

本年度初めての活動が目白押し

校庭のウサギ小屋の近くにある「エゴノキ」の、白い小さな花が咲き誇っています。蜜を求めて、ミツバチも羽音を鳴らしながら、花と花の間を飛び回っています。

さて、5月も中旬を過ぎ、暖かい季節になりました。学校の教育活動は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、当初の予定どおり進めています。17日の週には、本年度初めての活動が多数行われました。縦割り班活動、クラブ活動、3年生の書写指導、1年生の校外学習などです。縦割りのように異学年の児童と一緒に活動することは、上級生のリーダー性を育てるだけでなく、お互いに思いやる心が育まれます。班の中でできたことは自信にもつながります。これらの機会を最大限に生かしていきたいと思えます。

なお、子どもたちの様子を保護者の皆様に少しでもお伝えたく、学校のホームページの記事を毎日更新しています。ぜひご覧ください。



縦割り班活動（顔合わせ） 5月18日（火）

縦割り班活動は、異学年の子どもたちでメンバー構成をし、遊びや話し合い等を通してリーダー性や思いやりの心を育む活動です。18日には、初めての集まりがあり、今年一年の活動内容を決めました。次回から、縦割り班での遊びが始まります。



「人権の花」贈呈式 5月18日（火）

「人権の花」として、マリーゴールドの苗をたくさんいただきました。「人権の花」は、「子どもたちがお互いに協力し合いながら花を育てることで、優しさや相手に対する思いやりの心を育み、人権への理解を深める」ことを目的としています。4名の人権擁護員の皆様から、代表して6年生2名の児童が受け取りました。

いただいた苗は、環境委員会の子どもたちが用意してくれたプランターに植える予定です。花と一緒に、子どもたちのやさしい心も、たくさん育つように励ましていきたいと思えます。



昼休みの様子（クラス遊び）

2校時休みの業間や昼休みには、子どもたちが元気に校庭で遊んでいます。特に昼休みには、先生方もたくさん外に出て、子どもたちと一緒に遊んでいます。各クラスで決めたクラス遊びを始めた学級もあり、昼休みの校庭は、子どもたちの楽しそうな声であふれています。



お知らせ

学力テストの実施

家庭学習強調週間へご協力をいただきありがとうございました。

5月27日(木)は、4～6年生の学力テストがあります。6年生は、「全国学力・学習状況調査」として国語と算数のテストを、4・5年生は、「とちぎっ子学習状況調査」として国語と算数と理科のテストを行います。

今回のテストは、これまでの学習の成果を試す機会であり、結果を分析をしてこれからの学習に生かす機会でもあります。結果はともあれ、この機会を子どもたちの学力向上の契機となるよう、指導・支援を行いたいと思っています。

1・2年生生活科 5月19日(水)

「生活科」の時間に、2年生が1年生に喜連川小学校の各教室を紹介する活動を行いました。2年生はこれまで、1年生に分かりやすく説明しようと、いろいろな取材をしたり、説明の予行練習をしたりしてきました。2年生にとっては達成感のある活動に、1年生にとっては2年生と仲良くなる絶好の活動になりました。



4～6年生 クラブ活動 5月20日(木)

本年度初めてのクラブ活動です。4～6年生が自分の行いたいクラブに分かれて、年間10回の活動を行います。初回の今日は、クラブの役員や年間の活動計画を決めました。



3年生書写 5月18日(火)

書写の時間を充実させるために、毛筆の始まる3年生で、年に7回程、書家の八木澤久秀先生に来ていただいています。筆の運び方や文字の特徴などの書写の基本を教わりながら作品作りに取り組んでいます。



1年生生活科「こうえんは たのしいね」校外学習 5月20日(木)

生活科の学習で、学校の西側にある小丸山公園に行ってきました。花や虫を見つけたりしながら、初夏の公園を楽しく散策しました。今回は、子どもたちの安全を見守っていただくために、地域応援隊(授業)の皆様も一緒に活動をしてくださいました。



挨拶いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい